



第77期 上期ビジネスレポート

2024年4月1日 >>> 2024年9月30日



綜研化学株式会社

証券コード：4972

ごあいさつ

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。さて、ここに、当社第77期中間連結会計期間(2024年4月1日から2024年9月30日まで)のビジネスレポートをお届けし、当社グループの事業概況をご報告申し上げます。

2024年11月
代表取締役社長 富田 幸二



● 第77期中間期の事業概況

上期における経済情勢は、総じて景気の緩やかな回復基調が続く一方で、中国の景気減速、主要国の物価動向や金融政策の動向、為替相場の変動、ウクライナ・中東情勢の長期化に伴う地政学リスクの高まりによる影響が懸念される

など、先行き不透明な状況が続いております。このような状況のもと、当社グループは、液晶ディスプレイ関連の需要拡大が進む中国市場での競争力強化、シェア拡大に注力するとともに、自動車や情報・電子分野など成長期待分野での新規用途・顧客開拓を推進し、安定収益基

盤の拡大と収益性の向上を図っております。また、非アクリル製品の開発・販売やバイオマス材料・製品開発の基盤技術構築、新たな海外事業地域の探索などを推進し、環境変化に強い事業構造への転換に向けた事業領域の創出に取り組んでおります。

上期の業績につきましては、液晶ディスプレイ産業でのテレビのオリンピック需要を見越した在庫積み増しの動きを背景に、中国市場における粘着剤製品の販売が伸長したことにくわえ、円安に伴う中国子会社業績の為替換算額が増加したことなどもあり、売上高、利益ともに前年同期の水準を大きく上回りました。

● 第77期通期の見通し

通期の業績につきましては、2024年5月15日に公表した業績予想を上方修正しております。下期は、オリンピックでのテレビの買い替え需要を見越した在庫の積み増しから在庫調整の局面に転じ、液晶ディスプレイ関連分野での粘

着剤の需要が減少するものと見ておりますが、上期の販売が期初想定を大幅に上回ったことや、中国での原材料価格が想定を下回って推移していることに加えて、コスト抑制や採算是正の効果などから、売上高・利益ともに前期を大幅に上回る見通しです。

当社グループは、中期経営計画「Advance 2025」の折り返しを迎え、業績は総じて順調に進捗しておりますが、事業環境に対する先行き不透明感が払拭できない状況が続いております。持続的な成長を実現し、企業価値を高めて行くために、中期経営計画の基本方針に掲げた新たな事業領域の創出による事業ポートフォリオの変革に経営資源を積極投入し、環境変化に強い強固な経営基盤の構築に一層注力してまいります。

株主・投資家の皆さまには、今後ともより一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

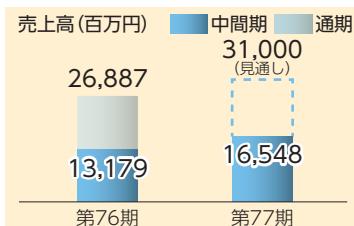
連結業績ハイライト



注) 中間(当期)純利益は、「親会社株主に帰属する中間(当期)純利益」を記載しています。

粘着剤

液晶ディスプレイ分野での短期的な需要変動はありますが、中国市場を中心に販売が伸長しており、更なるシェア拡大に注力してまいります。また、次世代事業領域の創出に向けて、非アクリル製品やバイオマス製品の開発、新たな海外事業地域の探索などに取り組んでまいります。



加工製品

中国市場での自動車や情報・電子分野での新規案件の本格採用などにより販売が伸長しております。注力分野である自動車関連では、顧客ニーズに応じた製品開発を進め、採用獲得・販売拡大に注力してまいります。また、粘着・塗工技術を応用した高機能フィルムなどの新技術・製品開発に取り組み、新たな事業分野の探索を進めてまいります。



微粉体

中国光拡散用途の需要が回復し、情報・電子分野の販売も堅調に推移しており、光学フィルムや電子部品関連の新規用途・顧客開拓に注力するとともに、化粧品用途の環境配慮型製品による市場開拓にも取り組んでまいります。



特殊機能材

中国での電子回路材料用途の需要が回復傾向にあり、安定的な収益確保に取り組むとともに、電子部品材料用途の導電性樹脂や焼成樹脂による中国での市場開拓に注力してまいります。



装置システム

設備関連の受注時期のずれ込みなどにより、売上高は前期を下回る見通しですが、設備診断サービスによるメンテナンスの受注拡大や環境負荷低減に貢献する再生熱媒体油の販売拡大に注力してまいります。



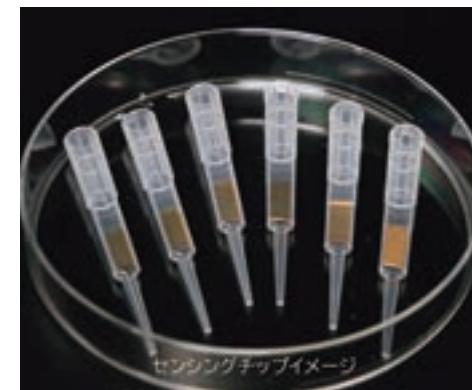
●新規事業企画の取り組み

当社は、事業構造の変革による新たな成長軌道の構築を目指し、オープンイノベーションによる新規事業の創出に取り組んでいます。先進的知見や革新的技術を有するアカデミスタンスを見出すために、事業会社とスタートアップ企業を繋ぐSMBCグループ主催の「未来X (mirai cross)」に参加するなど、様々な取り組みを進めています。

具体的な取り組みとしましては、2024年春に株式会社TearExoと「がん検出の高感度センシングチップに関する共同研究契約」を締結しました。この共同研究は、株式会社TearExoが実用化を目指す、検査ハードルが低い涙液を用いた乳がん検出法の測定に使用するセンシングチップの大量生産プロセスの検討を目的とするものです。2022年より当社の高分子設計技術、粉体化技術を活用した材料検討を進めてまいりましたが、これまで以上に強固なパートナーシップを構築し、実用化に向けた検討を加速してまいります。

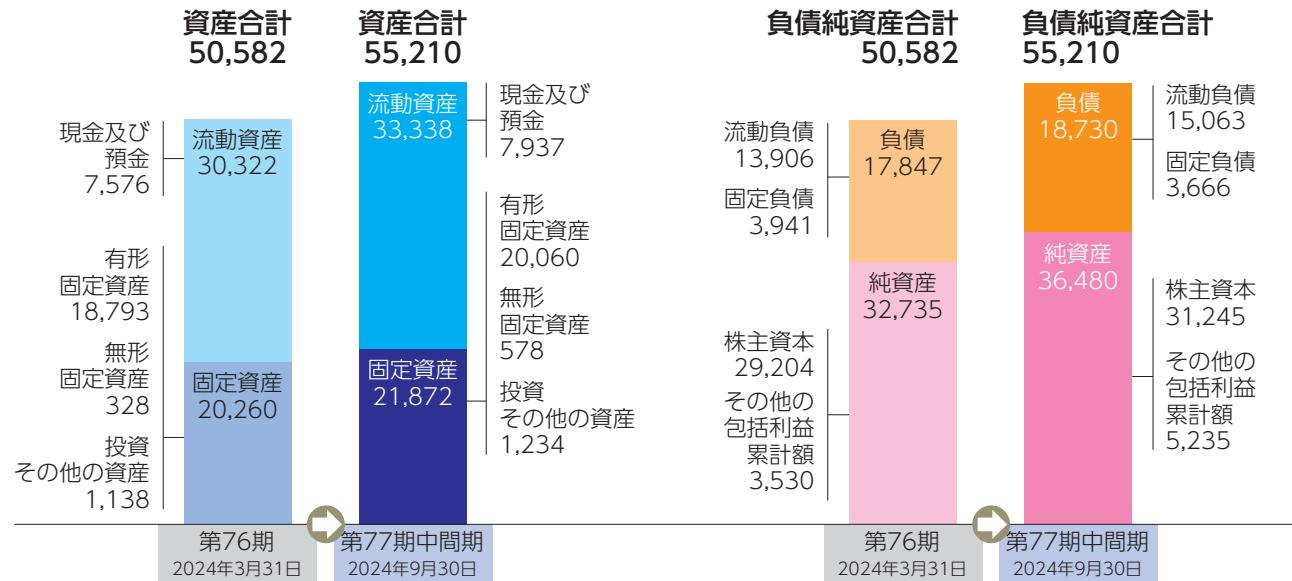
また、科学技術の発展と地球貢献の実現に資する若手研究者の研究遂行を支援するための研究助成制度「リバネス研究費」のパートナー企業として、第65回綜研化学賞の募集を実施しました。革新的な高分子材料の社会実装を目指す外部の若手研究者との関係構築や共同研究テーマの探索などを狙いとしています。

当社がこれからも社会とともに成長し続けるために、環境・社会課題の解決を志向した新規事業の創出に最善を尽くしてまいります。

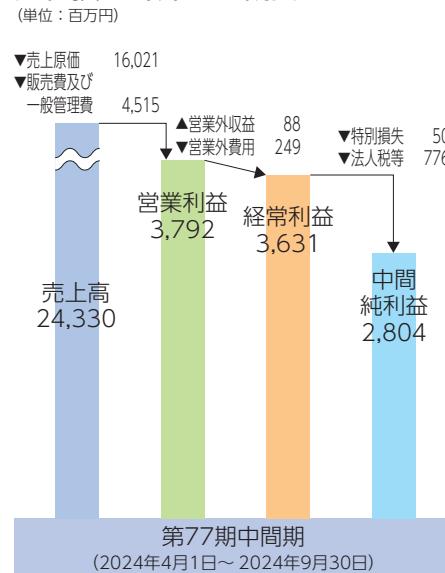


(2024年9月30日現在)

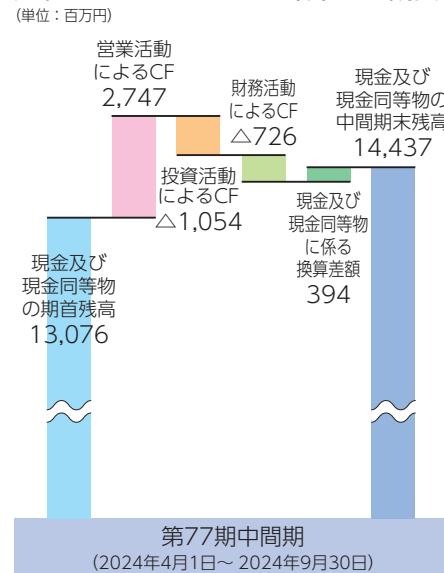
連結貸借対照表の概要 (単位：百万円)



連結損益計算書の概要 (単位：百万円)



連結キャッシュ・フロー計算書の概要 (単位：百万円)



注) 中間純利益は、「親会社株主に帰属する中間純利益」を記載しています。

Check!

Point 1

① 連結損益計算書

上期の売上高営業利益率は、主に中国市場における液晶ディスプレイ関連用途の粘着剤製品の販売増と工場稼働率向上等により、前年同期8.7%から6.9ポイント向上し15.6%となりました。

Point 2

② 連結キャッシュ・フロー計算書
営業活動によるCFは、税金等調整前中間純利益は35億81百万円であったものの、運転資金の増加等により、27億47百万円となりました。

会社概要

社名 綜研化学株式会社

資本金 3,361,563千円

主要な事業内容

- ケミカルズでは、粘着剤、微粉体、特殊機能材、加工製品等の開発、製造、販売を行っております。
- 装置システムでは、装置・システムの販売、生産システムのエンジニアリング、プラントのメンテナンス、熱媒体油の輸入販売を行っております。

役員 (2024年9月30日現在)

代表取締役社長	富田 幸二
取締役	滝澤 清隆
取締役	岡本 秀二
取締役	蓮井 崇文
社外取締役	神山 健次郎
社外取締役	布施木 孝叔
社外取締役	泉 弘毅
常勤監査役	泉 浦伸行
常勤監査役	野村 明
社外監査役	安田 恵
社外監査役	松本 真輔

事業所

事業所名	所在地
本社	東京都豊島区高田3-29-5
狭山事業所	埼玉県狭山市広瀬東1-13-1
浜岡事業所	静岡県御前崎市池新田8665-1

主要な子会社

- 綜研テクニクス株式会社
- 綜研化学(蘇州)有限公司
- 寧波綜研化学有限公司
- Soken Chemical Asia Co., Ltd.
- 綜研高新材料(南京)有限公司

発行可能株式総数

33,200,000株

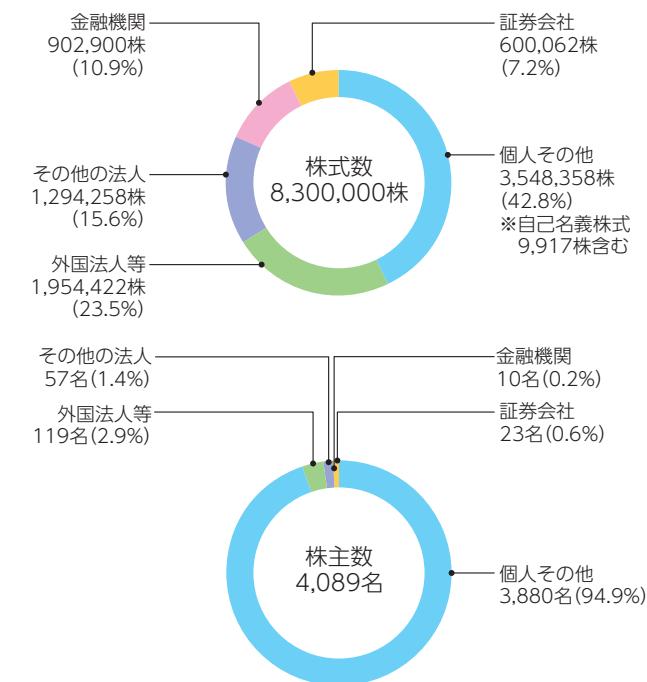
発行済株式の総数

8,300,000株

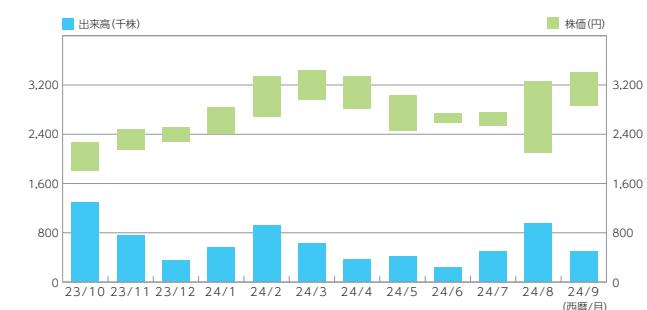
株主数

4,089名

所有者別株式分布状況



株価(高値・安値)および株式出来高の推移



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
期末配当金 支払基準日	3月31日
株主名簿管理人および 特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	 0120-782-031
単元株式数	100株
公告の方法	当社のホームページに掲載 URL: https://www.sokenchem.com
上場証券取引所	東京証券取引所スタンダード市場

【株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について】

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出およびご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、上記の電話照会先にご連絡ください。

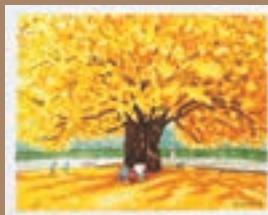
【特別口座について】

株券電子化前に「ほぶり」（株式会社証券保管振替機構）を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座（特別口座といえます。）を開設いたしました。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

綜研化学株式会社

Soken Chemical & Engineering Co., Ltd.

本社 〒171-8531 東京都豊島区高田三丁目29番5号
TEL : 03-3983-3171 FAX : 03-3988-9216
URL : <https://www.sokenchem.com>



本レポートの表紙絵は、障がい者ライブラリー「アートビリティ」に登録されている、アーティスト飯田弘道さんの作品（作品名：「週末の屋下がり」）を使用させていただきました。

飯田 弘道 (いいた ひろみち)

1936年～2015年。中国・ハルビン市（旧満州）生まれ。グラフィックデザイナー、フリーのカメラマンとして数多くの受賞歴を誇る。

カメラマンとしての構図の取り方や光の取り込み方、一瞬を切り取ったかのようなライブ感、スタイリッシュなセンスを活かした作品が特徴的。

2008年 「第20回アートビリティ大賞」 日立キャピタル特別賞受賞。

2009年 「第21回アートビリティ大賞」 大賞受賞。

2010年 「第16回マスターズ大東京展」 佳作。

綜研化学レポート 2024



当社グループにおけるサステナビリティを巡る課題への取り組みについて、年度毎の状況を詳しくご紹介しております。

当社ホームページに掲載しておりますので、是非ご覧ください。

